

製品名: ARF6 (19O13) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe07102**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	20kDa

抗原情報

遺伝子名	ARF6
別名	ADP ribosylation factor 6; ARF6; Small GTP binding protein;
遺伝子 ID	382.0
SwissProt ID	P62330
免疫原	ヒト ARF6 の合成ペプチド

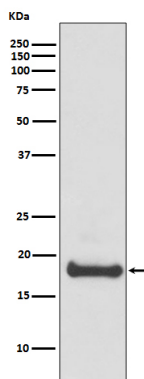
背景

ADP リボシル化因子 (Arf) タンパク質は、Ras GTPase スーパーファミリーに属する低分子量 GTP 結合タンパク質です。ゴルジ体における小胞の出芽および脱殻を調節する可能性があります。コレラ毒素触媒サブユニットである ADP リボシルトランスフェラーゼのアロステリック活性化因子として機能します。樹状突起棘の発達の調節に関与しています (類似性による)。エンドサイトーシスによるリサイクリングと細胞骨格リモデリングを制御するタンパク質輸送に関与する GTP 結合タンパク質 (PubMed:11266366、PubMed:21170023、PubMed:16737952、PubMed:7589240、PubMed:18400762)。有糸分裂期の細胞質分裂の正常な完了に必要です (類似性による)。アクチン細胞骨格の再編成とストレスファイバーの形成に関与する (類似性による)。樹状突起棘の発達制御に関与し、樹状突起の分岐と糸状仮足の伸長制御に寄与する (PubMed:14978216)。膜輸送、特に接合部リモデリングと上皮分極において重要な役割を果たす。CDH1 などの接着結合タンパク質の表面レベルを制御する (類似性による)。初期エンドソームからリサイクリング経路への NTRK1 の選別に必要な (類似性による)。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



293T 細胞溶解物中の ARF6 発現のウエスタン プロット解析。